

[First Hit](#)[Previous Doc](#)[Next Doc](#)[Go to Doc#](#)

Generate Collection

Print

L21: Entry 11 of 21

File: JPAB

Nov 4, 1994

PUB-NO: JP406309567A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 06309567 A

TITLE: CREDIT CARD PROCESSOR

PUBN-DATE: November 4, 1994

## INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NAKABAYASHI, SHIGERU

INT-CL (IPC): G07G 1/14; G06F 15/21; G06F 15/30; G06K 17/00

## ABSTRACT:

PURPOSE: To provide the credit card processor which enables a user to select a card issue company at each time of transaction in the case of the credit card, which plural card issue companies issue in cooperation with one another, with respect to the processing of transactions performed by credit cards.

CONSTITUTION: A transaction processing part 11 reads a record on a credit card; and when discrimination numbers of plural card issue companies are recorded there, the processing part 11 reports discrimination numbers to a transaction destination selecting part 12 to request the selection of a discrimination number and communicates with the center system determined by the discrimination number selected by the transaction destination selecting part 12 to execute the credit transaction processing, and the transaction destination selecting part 12 displays card issue company names determined by respective discrimination numbers on an output part 13 when being requested to select the discrimination number by the transaction processing part 11 and transfers the discrimination number corresponding to a designated card issue company name to the transaction processing part 11 as the selection result when receiving the input, which designates one card issue company name, from the output part 13.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO

[Previous Doc](#)[Next Doc](#)[Go to Doc#](#)

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-309567

(43)公開日 平成6年(1994)11月4日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 7 G 1/14		8921-3E		
G 0 6 F 15/21	3 4 0 Z	8724-5L		
15/30	3 5 0 A	7343-5L		
G 0 6 K 17/00	L	7459-5L		

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平5-93217

(22)出願日 平成5年(1993)4月20日

(71)出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

(72)発明者 中林 茂

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

富士通株式会社内

(74)代理人 弁理士 井桁 貞一

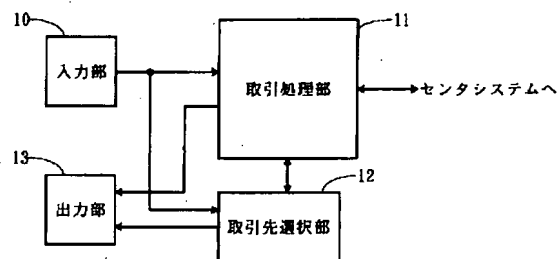
(54)【発明の名称】 クレジットカード処理装置

(57)【要約】

【目的】 クレジットカードによる取引を処理に関し、複数のカード発行会社が提携して発行するクレジットカードについて、取引ごとにカード発行会社を利用者が選択できるようにしたクレジットカード処理装置を目的とする。

【構成】 取引処理部11は、該クレジットカードの記録を読み取って、該記録に少なくとも複数のカード発行会社の識別番号があった場合には、該識別番号を取引先選択部12に通知して該識別番号の選択を要求し、取引先選択部12が選択した該識別番号によって定まる該センタシステムと通信して該信用取引処理を実行し、取引先選択部12は、取引処理部11から該識別番号の選択を要求された場合に、各該識別番号から定まるカード発行会社名を出力部13に表示し、出力部13の表示から1のカード発行会社名を指定する入力を受けた場合に、該指定のカード発行会社名に対応する該識別番号を、選択結果として取引処理部11に渡すように構成する。

本発明の構成を示すブロック図



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 利用者の会員番号と、1以上のカード発行会社の識別番号との記録を保持したクレジットカードについて、入力部(10)に挿入される該クレジットカードから該記録を読み取り、操作者が該入力部から入力する金額等に関する情報と、読み取った該記録とに基づいて、所要のセンタシステムと通信して所定の信用取引の処理を行う取引処理部(11)を有する装置であって、取引先選択部(12)を設け、該取引処理部(11)は、該クレジットカードの記録を読み取って、該記録に少なくとも複数のカード発行会社の識別番号があった場合には、該識別番号を該取引先選択部(12)に通知して該識別番号の選択を要求し、該取引先選択部(12)が選択した該識別番号によって定まる該センタシステムと通信して該信用取引処理を実行し、該取引先選択部(12)は、該取引処理部(11)から該識別番号の選択を要求された場合に、各該識別番号から定まるカード発行会社名を出力部(13)に表示し、該出力部(13)の表示から1のカード発行会社名を指定する入力を受けた場合に、該指定のカード発行会社名に対応する該識別番号を、選択結果として該取引処理部(11)に渡すように構成されていることを特徴とするクレジットカード処理装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明はクレジットカードによる取引を処理するPOS端末装置等のクレジットカード処理装置、特に複数のカード発行会社が提携して発行するクレジットカードについて、取引ごとにカード発行会社を利用者が選択できるようにしたクレジットカード処理装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】利用者の会員番号と、1以上のカード発行会社の識別番号との記録を、いわゆる磁気ストライプに記憶したクレジットカードから、その記録を読み取り、操作者の入力する販売商品の金額等に関する情報と、読み取った記録とに基づいて、所要のセンタシステムと通信して信用取引処理を行うPOS等の端末装置はよく知られている。

【0003】図2は、そのような信用取引システムの構成例であって、端末装置1は所要のセンタシステム2と接続して通信できるように、適当な通信網3に接続されている。

【0004】各端末装置1は、いわゆるPOS端末の一種として各店舗ごと、売場ごと等に設けられていて、処理部4、入力部5、出力部6を有する。入力部5には、前記のようなクレジットカードの磁気ストライプを読み取るカード読取機、数字その他の入力キー、及び要すればバーコードリーダ等の、必要な入力手段を備える。

【0005】出力部6には、液晶ディスプレイ等の表示面を有する表示装置と、伝票等の印刷を行うための印刷装置を備え、表示装置には処理部4からの出力により、入力部5から入力した情報や、必要なガイダンス等を表示する。

【0006】処理部4は、必要な取引処理のプログラムを実行し、その実行に必要な各種情報、例えばカード発行会社の識別番号ごとの、会社名、支払い区分、センタシステムの電話番号、その他を示す会社コードテーブルを、適当な磁気ディスク装置等に格納して保持している。図3(a)は会社コードテーブルの1レコードの構成例を示す図である。

【0007】処理部4が、例えば操作者のキー入力により起動されて、入力がクレジットの指定であると、図4(a)に示すように出力部6に「クレジット」の表示を出力し、次いで「カードスキャン」のように、クレジットカードをカード読取機に通すことを促すメッセージを表示する。

【0008】そこで操作者が、カード利用者から預かったクレジットカードをカード読取機に通すと、処理部4がカード読取機を駆動して、カードの磁気ストライプの情報を読み取って入力する。

【0009】読み取られるカードの記録は、例えば図3(b)のように、カード発行会社の識別番号、利用者の会員番号、及び有効期限その他の会員情報等からなるレコード構成のデータであり、複数のカード発行会社の提携カードであれば、各カード発行会社ごとの同様の構成のレコードが複数レコード記録されている。

【0010】そこで処理部4は、カードから読み取った識別番号で、前記の会社コードテーブルを索引し、該当する識別番号のレコードがあれば、そのカード発行会社を取引先とする。この際、提携カードであれば、カード上の記録位置によって定まる一定の順序で、識別番号を順次取り上げて会社コードテーブルを索引し、最初に検索できたカード発行会社を取引先とする。

【0011】取引先カード発行会社が決まると、処理部4はその会社名を図4(c)の「Bカード」のように表示し、次いで「ショウヒンクブン」のように、次に取引商品の商品区分コードの入力を促すメッセージを出力し、これに回答して操作者が入力する情報を受け取る。

【0012】以後、処理部4は順次入力を促すメッセージを同様に表示して、振替金額、支払区分(一括払いか分割払い等)等を入力させ、必要な項目の入力が終わると、照合のためにカード発行会社のセンタシステムと接続して、カードから読み取った会員番号と、入力された情報をセンタシステムへ送信する。

【0013】それに対して、センタシステムから取引可能な応答を受けると、処理部4はセンタシステムの通信を終わり、取引内容の記録を作成し、出力部6の印刷装置に取引内容の伝票を出力して、その取引の処理を終わ

る。

#### 【0014】

【発明が解決しようとする課題】各カード発行会社は取引利用を増加するために、それぞれ独自の支払い方法を設けたり、利用金額に応じて利用者の好みの商品を提供する「割引サービス」をそれぞれ独自に開発したりして、カード利用者へのサービスを競争している。

【0015】そこで、クレジットカードが複数のカード発行会社の提携カードの場合に、利用者にはカード発行会社を取引ごとに選択したい要求があるが、前記の説明から明らかなように、或る取引において、複数の提携会社のうちの何れのカード発行会社を取引先とするかは、端末装置の処理に任せられ、且つその端末装置ではそのうちの一家に固定されて、選択できないという問題がある。

【0016】本発明は、複数のカード発行会社の提携クレジットカードの場合に、取引先を取引の都度指定できるようにしたクレジットカード処理装置を目的とする。

#### 【0017】

【課題を解決するための手段】図1は、本発明の構成を示すブロック図である。図はクレジットカード処理装置の構成であって、利用者の会員番号と、1以上のカード発行会社の識別番号との記録を保持したクレジットカードについて、入力部10に挿入される該クレジットカードから該記録を読み取り、操作者が入力部10から入力する金額等に関する情報と、読み取った該記録とに基づいて、所要のセンタシステムと通信して所定の信用取引の処理を行う取引処理部11を有する装置であって、取引先選択部12を設ける。

【0018】取引処理部11は、該クレジットカードの記録を読み取って、該記録に少なくとも複数のカード発行会社の識別番号があった場合には、該識別番号を取引先選択部12に通知して該識別番号の選択を要求し、取引先選択部12が選択した該識別番号によって定まる該センタシステムと通信して該信用取引処理を実行する。

【0019】取引先選択部12は、取引処理部11から該識別番号の選択を要求された場合に、各該識別番号から定まるカード発行会社名を出力部13に表示し、出力部13の表示から1のカード発行会社名を指定する入力を受けた場合に、該指定のカード発行会社名に対応する該識別番号を、選択結果として取引処理部11に渡す。

#### 【0020】

【作用】本発明のクレジットカード処理装置により、クレジットカードが複数の提携カード発行会社を持つ場合には、取引処理に際し、それらの会社名を表示して、利用者を選択させるので、利用者が希望する会社を選択して取引先とすることができる。

#### 【0021】

【実施例】図1のクレジットカード処理装置において、入力部10及び出力部13は、図2により説明した前記従来

の入力部5及び出力部6と同様でよい。又、取引処理部11は、以下に説明する他は、前記従来の処理部4と同様に会社コードテーブルを保持し、同様の処理を実行する。

【0022】即ち、取引処理部11は、例えば操作者のキー入力により起動されて、入力がクレジットの指定であると、図4(a)に示すように出力部13に「クレジット」の表示を出力し、次いで「カードスキャン」メッセージを表示する。

10 【0023】そこで操作者が、カード利用者から預かったクレジットカードをカード読取機に通し、取引処理部11がカードの磁気ストライプの情報を入力する。そこで取引処理部11は、カードから読み取ったレコードが複数の提携カードである場合には、各レコードの識別番号を自身で処理しないで、すべて取引選択部12に渡す。提携カードでなく、1レコードのみの場合には、取引処理部11が自身で従来と同様に処理する。

20 【0024】取引先選択部12は、会社コードテーブルを取引先処理部11と共用し、取引先処理部11から渡されたすべての識別番号について、各識別番号によって会社コードテーブルを検索し、該当する識別番号を持つレコードがあれば、その会社名を読み出して、出力部13の表示装置に図4(b)のように表示し、次いで「カードカシヤセンタク」のようにメッセージを表示する。

【0025】そこで、操作者は利用者にカード発行会社を選択させ、利用者が選択したカード発行会社を、例えば表示順番号(図の例で「Bカード」を選択する場合であれば「2」)を入力部10のキーで入力する。

30 【0026】取引先選択部12は、このキー入力を受け取ると、その表示順番で定まる識別番号と会社コードテーブルから読み出してあるレコードとを、選択結果として取引処理部11に返す。

【0027】以上により取引先カード発行会社が決まるか、又は提携カードでない場合には、取引処理部11はその会社名を図4(c)の「Bカード」のように表示し、以後は前記の処理部4と同様に取引処理を進める。

40 【0028】図5は本発明のクレジットカード処理装置の処理の流れの一例を示す図であり、取引処理部11は処理ステップ20でクレジット処理の要求を受け取ると、処理ステップ21で「クレジット」及び「カードスキャン」メッセージを表示し、操作者がそれに応じて挿入するクレジットカードの磁気ストライプを処理ステップ22で読み取る。

【0029】処理ステップ23で、カードから読み取ったレコードが1個か識別し、1レコードであれば処理ステップ31で、そのレコードの識別番号により会社コードテーブルを索引して、該当レコードがあれば読み出す。処理ステップ32で該当するレコードがあったか識別し、もし無い場合には適当な異常処理に入る。

50 【0030】複数レコードの場合には、処理ステップ23

5

でそれらのレコードにある識別番号を取引先選択部12に渡して選択を要求するので、取引先選択部12は処理ステップ25で、識別番号の1個により会社コードテーブルを索引し、該当レコードがあればそのレコードを読み出す。

【0031】処理ステップ26で識別して、以上の索引をすべての識別番号について行い、終了すると処理ステップ27で、識別番号に該当するレコードが少なくとも1個はあったか識別し、もし1レコードも無い場合には、適当な異常処理に入る。

【0032】該当レコードがあった場合には、処理ステップ28で、会社コードテーブルから読み出した各レコードの会社名を出力部13に表示し、又「カードカイシャセンタク」メッセージを表示する。

【0033】次いで、処理ステップ29で前記のような選択数字の入力を受け取ると、処理ステップ30でその順番位置に保持してある識別番号と会社コードテーブルのレコードとを取引処理部11に返す。

【0034】そこで取引処理部11は、処理ステップ33で取引先に決まったカード発行会社の会社名を出力部13に表示し、処理ステップ34で順次入力項目を指示するメッセージを表示して、商品区分、振替金額、支払区分等の取引内容の入力を順次受け取ると、処理ステップ35で前記従来と同様にカード発行会社のセンタシステムと接続して照会を行う。

【0035】処理ステップ36で、照会に対するセンタシ

6

ステムからの回答を識別し、「取引可能」の応答であれば、処理ステップ37で伝票を出力して処理を終わる。

【0036】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように本発明によれば、クレジットカードによる取引処理において、カードが複数の提携カード発行会社を持つ場合に、取引処理に際し、利用者が希望する会社を選択して取引先とすることができるので、利用者に対してより良いサービスが可能になるという著しい効果がある。

10 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の構成を示すブロック図

【図2】 信用取引システムの構成例を示すブロック図

【図3】 レコードの構成を説明する図

【図4】 取引処理中の表示例を示す図

【図5】 本発明の処理の流れ図

【符号の説明】

1 端末装置

2 センタシステム

3 通信網

4 処理部

5、10 入力部

6、13 出力部

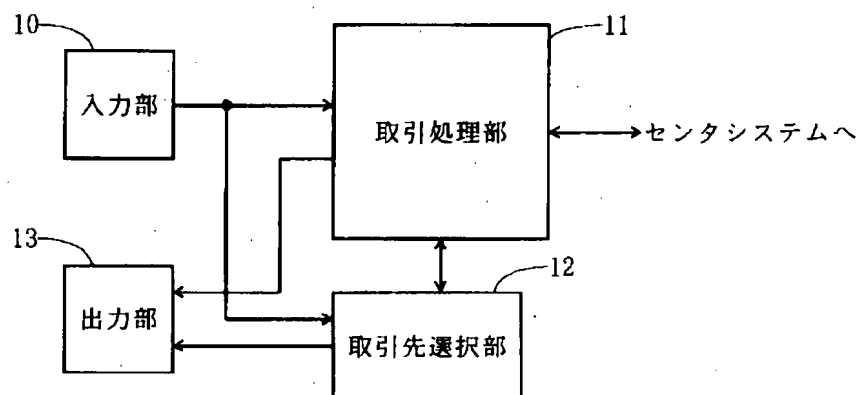
11 取引処理部

12 取引先選択部

20～37 処理ステップ

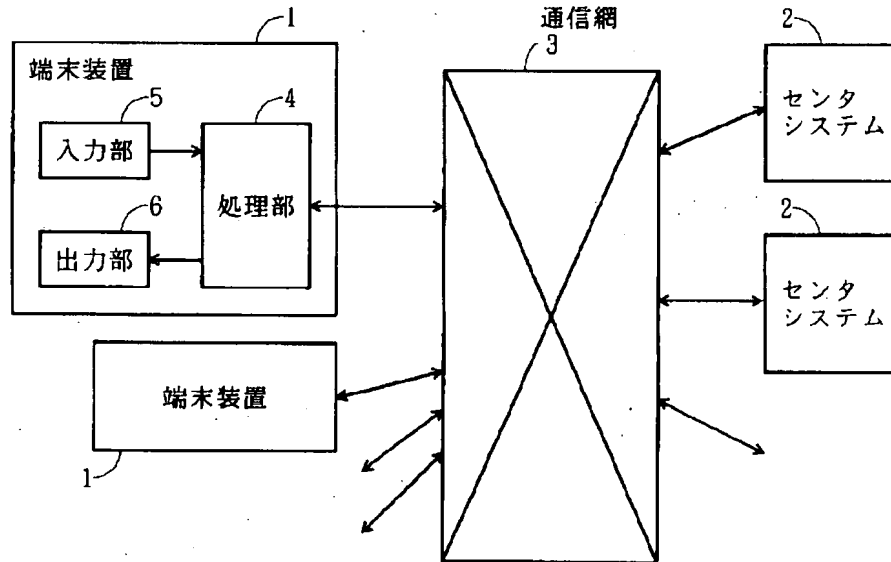
【図1】

本発明の構成を示すブロック図



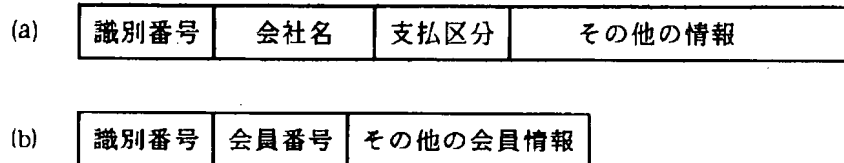
【図2】

信用取引システムの構成例を示すブロック図



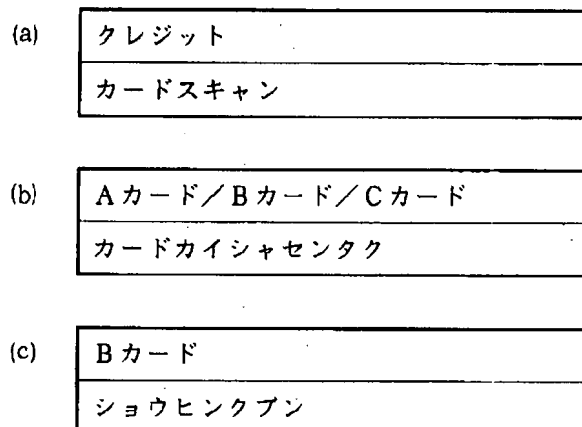
【図3】

レコードの構成を説明する図



【図4】

取引処理中の表示例を示す図



【図5】

## 本発明の処理の流れ図

